

# ごみ減量だより

発行：稲城市廃棄物減量等推進員連絡協議会

<第11号>

## 若葉台地区美化運動の紹介

2014年度から若葉台地区自治会連絡会（8自治会 & 1町会）を主体にシルバークラブ、稲城第六中学校生徒らなど地域一体となった『若葉台地区美化運動』を開始しました。

### 【 清掃の様子 】



### 【 収集したゴミの山 】



2014年度成果：可燃物13袋 不燃物4袋  
参加人数153名（2015年度は雨天中止）

若葉台地区はマンション、一戸建ての宅地開発もほぼ完成に近づき、近年は居住者数が大幅に増加しました。加えて若葉台駅を中心に商業施設の出店も相次いだことから、「まちおこし」「防災」など地域の一体的な連携、支援といった取り組みが必要となっております。

若葉台夏祭りは、その活動の一環であり、年を追うごとに盛況さを増し、今では若葉台地区を代表するイベントに成長しました。（ゴミ持ち帰りにご協力いただきありがとうございます）。

美化活動につきましても、憩いの場である若葉台公園の美しさや住宅街の環境を守るため、稲城市環境美化市民運動（美化デー）に加えて「若葉台をきれいにしよう！」をスローガンに新たな取り組みをはじめております。

### 【 若葉台夏祭りの花火 】



若葉台地区のみならず、周辺地区の皆様にも多くご参加いただきありがとうございました。（夏祭り実行委員長）

昨年から始まった活動ですが、地域皆様のご協力のもと、より多くの参加者がいただけますよう活動を通じ、広まることを願っております。  
（自治会連絡会 会長）

# やっていますか？「資源ごみ集団回収」！

前号（第10号）でもお知らせしました「資源ごみ集団回収」ですが、平成26年度は自治会や管理組合などの67の団体に実施していただきました。

## ★平成26年度の回収量の実績

新聞紙	851 トン
雑誌	630 トン
ダンボール	316 トン
その他	135 トン
合計	1,932 トン



- ★実施団体は市に登録することにより回収した資源量に応じて補助金がもらえます。平成26年度は一団体あたり約26万円が補助されました。某自治会では集団回収による補助金で自治会活動費用の半分以上をまかなったそうです。
- ★資源ごみの回収活動を通じて地域のコミュニティ意識も高まります。
- ★集団回収を利用することにより、市の回収費用も削減されますので一石三鳥です。
- ★補助対象の品目は、新聞などの古紙類・古布・アルミ缶やスチール缶などです。

「資源ごみ集団回収」とは、自治会や管理組合などの地域の団体が自主的に資源物を集めて回収業者へ引き渡す活動です。詳細は稲城市環境課へお問い合わせ下さい。

## 【宅配便を活用した小型電子機器の回収を開始します！】

市民の皆様へ、より多様な排出方法の選択を可能とし利便性を高め、宅配便を活用した使用済み小型電子機器の回収を行う、国の認定事業者のリネットジャパン株式会社と9月29日に協定を結び、10月より回収サービスを開始しました。

利用方法は、インターネットまたはFAXから24時間申し込み可能で、指定した日時に宅配業者がご自宅まで回収に伺います。

料金は、1箱何点詰めても880円（税抜き）です。箱の大きさは3辺の合計が140cm以内、重量20kg以内です。

パソコンの処分方法は従来通りのメーカー回収に加え、新たな選択肢が増えることとなります。

くわしくは、市ホームページまたは、リネットジャパン株式会社のホームページ<http://www.renet.jp/>をご覧ください。



## ＜不法投棄を無くしましょう！＞

稲城市では、平成26年度の1年間で約60件の不法投棄を回収しました。

不法投棄は犯罪です。環境悪化や近隣住民の迷惑になるだけでなく、その処理には大切な税金が使われています。

そのような現場を目撃した際には、下記の環境課・ごみリサイクル係までご連絡ください。

### 【市内にて発見された不法投棄】

